

蒲郡市男女共同参画情報紙

はばたき

特集 ● 子育ての

しやすいまちをめざして



「参画で 職場に活気 家庭にゆとり」

(平成18年度 男女共同参画週間標語)

第11号

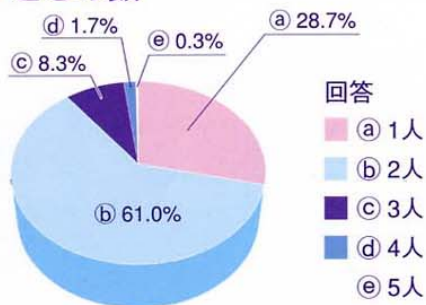
2007.3

子育てのしやすい まちをめざして

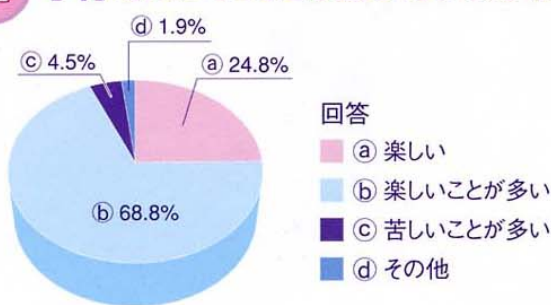
現在のわが国では、生まれてくる子どもの数が減り続けています。蒲郡市においても年々出生率が下がり、深刻な問題となっています。

男女がともに暮らし、子どもを産み、育てることに夢を持てる社会をつくっていくにはどうしたらよいでしょうか。就学前のお子さんをお持ちの方（350人）を対象にアンケートを行いました。

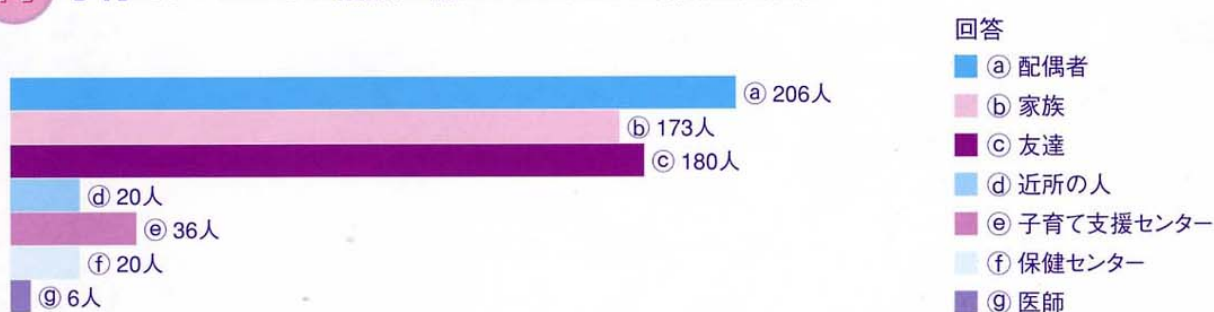
問 子どもの数



問 子育てについてどう感じていますか？



問 子育てについての相談は誰にしますか？（複数回答）



問 子育てサークルに参加していますか？

☆20.9%の方が参加していると答え、主なものは、児童館おやこクラブ、子育て支援センター、保健センターなどです。

問 子どもと一緒によく行く施設がありますか？（複数回答）



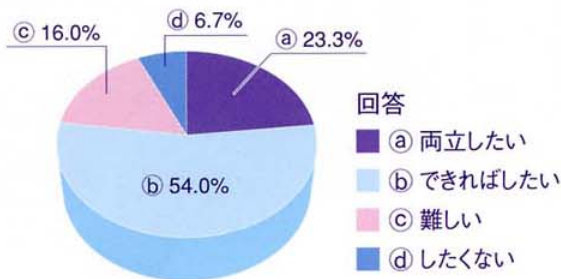
問 蒲郡は子育てしやすい環境にあると思いますか？

☆84.3%の方がしやすいと答え、その主な理由は

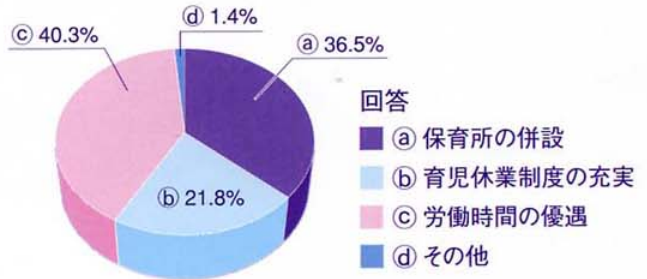
- ・ 児童館や福祉施設が充実している
- ・ 子育て支援センターがある
- ・ 親子教室やサークルが多い
- ・ 児童クラブがある
- ・ 地域の結びつきが強く、皆で子どもを見守る雰囲気がある
- ・ 温暖な気候で自然環境がよい



問 子育てと仕事の両立についてどう思いますか？



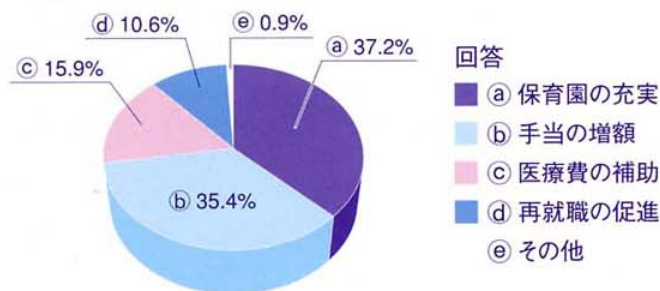
問 子育てと仕事の両立しやすい環境はどのような職場だと思いますか？



問 産休・育休を利用したことがありますか？

☆15%の方が利用したことがあると答えました。

問 市の子育て支援にはどんなことが必要だと思いますか？



問 子育てしやすいまちにするには、どんな施設や施策が必要だと思いますか？

- ・ 大きくてきれいで安全な公園（交通公園、安価で利用できる遊園地、小動物園等）
- ・ 美術館、ホール、図書館の充実
- ・ 有料託児所、病児保育所の設置
- ・ 保育園入園条件の緩和と一時保育・延長保育の充実
- ・ 歩道を歩きやすく

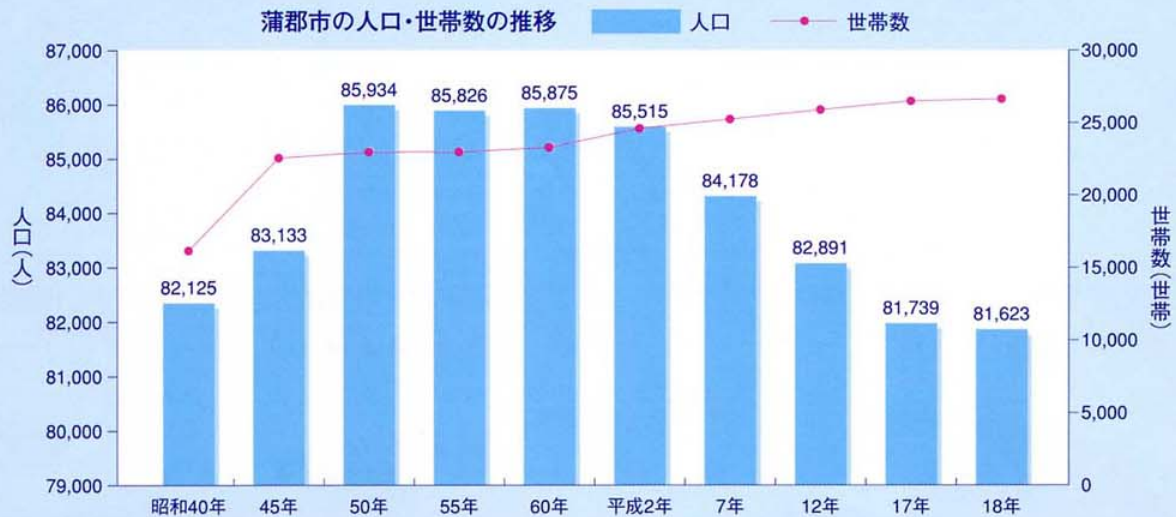
アンケートの結果から

今回の調査で、児童館を利用している方は約20%でした。せっかくある施設をもっと有効利用して子育てをしてもらいたいと思いました。

将来的に子育てと仕事を両立したいと考えている方が多くいました。住んでいる地域だけではなく、職場に近い保育園を選ぶこともできます。自分から1歩踏み出して社会に出て行くことも大切だと感じました。

人口・世帯数の推移

蒲郡市の人口は平成元年から毎年減り続けています。平成18年までの17年間に4,271人の減少となっていますが、逆に世帯数は増加し、核家族化が進んでいます。



母子保健事業

核家族化や少子化といった子育て環境のなかで、これまで以上に育児支援の強化が必要になってきています。育児についての相談相手が少なく、ひとりで不安を抱えている母親が多く、外出する機会も少ないことから、ストレスも高く不安が増大しやすいと考えられています。そこで、母親の育児不安の軽減と仲間づくりなどを目的に、市ではいろいろな事業を行っています。

○**保健センター**では、出産前の妊婦を対象にした**母乳相談**や**パパママ教室**、出産後も年齢に応じた**健康教室**や**健康診査**、また、保健師や助産師などによる**家庭訪問**も実施しています。

《http://www.city.gamagori.aichi.jp/hoken_center/boshi/boshicalender/boshicaletop.html》

☆問合先 **保健センター** ☎67-1151

○**児童館**では、乳児の親子を対象に、絵本の読み聞かせや親子遊び、母親同士の交流と育児相談のための「赤ちゃんサロン」を開催しています。

○**子育て支援センター**では、楽しく子育てするために、「ほほえみサロン」「子育てひろば」「育児相談」などいろいろな活動を行っています。

《<http://www.city.gamagori.aichi.jp/fukushi/jido/kosodate/>》

☆問合先 **東部子育て支援センター** ☎67-0022 **西部子育て支援センター** ☎57-8066

はばたき

第11号
2007.3

ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

発行／蒲郡市 企画広報課

編集／「はばたき」編集委員

〒443-8601 蒲郡市旭町17-1

■TEL 0533-66-1145 ■FAX 0533-66-1190

■Eメール kikaku@city.gamagori.lg.jp

平成18年度までの14年間で小中学校の児童・生徒数が千757人減りました。また、核家族化も進みました。そんな中で、今回のアンケートの結果、大半の人が子育てを楽しんでいるのは、蒲郡が子育てをしやすいまちだということだと思えます。

編集後記